

# 「神のひとり子」

(マタイ3:16)

神のひとり子 救い主よ 私たちの罪のため  
悲しみの道 たどられて 十字架に死なれた

ただひとり 死の力を 打ち砕き

よみがえられた主

ただひとり 天にのぼり 神の右に 栄光のみざに

神のひとり子 救い主よ 今も生きて みわざを

神のひとり子 救い主よ

栄光とわにあれ

81 主を待ち望む者は

主を待ち望む者は 新たに

力を受けて のぼる

走り疲れず 歩みてうまず

鷺のように のぼる

新聖歌117番 「栄えの主イエスの」

- 1 栄えの主イエスの 十字架を仰(あお)げば  
世の富(とみ) 誉(ほま)れは 塵(ちり)にぞ 等(ひと)しき
- 2 十字架の他(ほか)には 誇(ほこ)りはあらざれ  
この世のものみな 消えなば消え去れ
- 3 見よ 主の御頭(みかしら) 御手 御足(みあし)よりぞ  
恵みと悲しみ こもごも流るる
- 4 恵みと悲しみ 一つに溶(と)け合い  
茨(いばら)はまばゆき 冠(かむり)と輝く
- 5 ああ主の恵み 報(むく)ゆる術(すべ)なし  
ただ身と魂(たま)とを 献(けん)げてぬかずく                      アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌111番 「生くる甲斐(かい)もなしと」

1 生くる甲斐(かい)もなしと独り 定めたりし者を  
死をも賭(と)して救いませる 深きイエスの愛よ  
\* 十字架 十字架 そこに君は つきて死にたまえり  
十字架 十字架 そこにわれの罪も 共に死せり

2 罪をそこにつけし今は いかで罪に問われん  
神にありて 常にきよく 生くる身にしあれば

\* (くりかえし)

3 君の御手に支えられて 道を歩むわれに  
御名をほむる たたえ歌の 絶ゆる時はあらし

\* (くりかえし)

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの  
おお みかみに

ときわに たえせず  
みさかえあれ  
みさかえあれ  
アーメン